

LIBERAL&DEMOCRATIC

自由民主

発行所
自由民主党本部
郵便番号 100-8910
東京都千代田区永田町1-11-23
電話 東京 03 (3581) 6211 (代表)
<毎週火曜日発行>



自由民主党ホームページ URL <http://www.jimin.jp/>

さいたま再起動!

43歳

いはら

井原 ゆたか

生まれも育ちもさいたま市!

自民党衆議院埼玉県第五選挙区支部長
(さいたま市西区・北区・大宮区・中央区)

あいさつ

私はさいたま市中央区(旧与野市)で生まれ育ちました。子どもの頃は、大宮駅やさいたま新都心の発展に未来へのワクワクを感じてきました。しかし2000年から四半世紀が経った今、この街に同じ期待感があるでしょうか? 未来に向けた都市計画は、地元に残りのある政治家が描かなければ実現しません。

また、近年は物価高が急速に進み、地域の方々からも暮らしの不安の声を聴いています。最優先でやるべきことは、皆さまの日々の生活を守り、安心の土台をつくり、その上で成長の道筋を示さなければなりません。どんなに時代が流れても、政治の「王道」は国民の皆さまの声に耳を傾け、現場を見て、その声を国政に届けることです。

一方で、私の子どもの頃の夢は宇宙飛行士であり、かつて日本は科学技術で世界をリードしていました。今は遅れをとっていますが、これからは宇宙産業や量子技術の成長が見込まれ、理系の知識をもって政治の場で後押しする必要があります。そして、日本の技術が世界にリスペクトされる時代を再びつくらなければなりません。

私は、子どもたちに未来へのワクワクを感じてもらい、皆が夢を描ける社会をつくりたい!
そのために2050年を見据えた「まちづくり」と「科学技術」のビジョンを掲げ、
国政への新たな挑戦をしていきます。

井原 隆

【井原ゆたかプロフィール】 2022年 JAXA 宇宙飛行士選抜 TOP50 に選出!

淑徳与野幼稚園卒園/与野本町小学校卒業

麻布中学校・高等学校卒業

東京大学理学部天文学科卒業

東京大学大学院理学系研究科博士課程修了/理学博士取得

慶應義塾大学大学院経営管理研究科修了/MBA取得

2010年東芝ソリューション株式会社入社

2013年トヨタ自動車株式会社入社(出向)

2015年さいたま市議会議員初当選

2026年現在3期目

【政策】即戦力で日本の未来をつくる！さいたまの声を、国の政策へ

1 にぎわいの中心「大宮」を東日本の玄関口へ

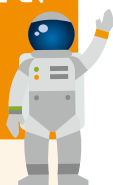
大宮は、首都圏と東日本の交通の結節点。でも、その駅前はまだポテンシャルを最大限に活かしきれていないと感じませんか。「もっと歩きやすく、もっと魅力的な街にしたい！」そんな声にお応えします。人が集い、新しいビジネスが生まれ、そんな活気あふれる大宮がニッポン経済の成長につながります。



- ・大宮駅を大改造！東日本の玄関口へ
- ・大宮駅周辺の都市計画を作る！商業施設・ホテル・オフィスの誘致
- ・通勤ラッシュを解消！埼京線・川越線の本数を増やす
- ・土呂駅・宮原駅にエスカレーター設置！誰もが使いやすい駅へ

2 未来の産業と、子どもの夢を応援

将来性のある科学技術への投資を通じて、世界で活躍できる日本企業の育成を手助けします。技術大国ニッポンを再生させ、日本経済の活性化につなげます。一方で、子どもたちが大きな“夢”を描いて挑戦できる社会や環境づくりに全力を尽くします。



- ・宇宙産業のような夢のある成長産業に国策として投資！
- ・企業のスタートアップ支援を拡充！若者が挑戦できる社会へ
- ・世界へ羽ばたけ！子どもたちの海外留学を支援
- ・子どもたちが“行きたくなる”学校へシフト！体験型・対話型の学びで好奇心を引き出す教育を実現

3 未来につながる社会保障の改革

1970年代の人口が増え続ける時代に作られた社会保障制度では、若者世代の負担がどんどん増えて苦しくなるのは当たり前です。また未来に向けた財源を確保も考えなければなりません。人口減少社会に即して社会保障制度の構造そのものを見直す必要があります。



- ・年齢基準の制度から、資産・所得・健康状態に応じた公平な制度へ
- ・現役世代の社会保障料の上昇を抑え、手取りを守る
- ・働くほど損をしない年金・税制に見直し
- ・健康長寿・予防医療を促進（医療費・介護費の増加を抑える）

4 物価高から暮らしを守る

今向き合うべきは、生活者の現実です。生活が苦しい。事業が続かない。そういう声で溢れています。未来の話だけでは、残念ながら今日の暮らしは変わりません。私は今すぐ効く政策を最優先に、皆さまの家計と地域の経済を守ります。



- ・所得税・固定資産税（住宅）の一時減税
- ・消費税の一部減税（食料品などの生活必需品）
- ・電気・ガス・水道料金の補助（毎月の固定費を下げる）
- ・医療費・介護費の自己負担の軽減

5 防災・防犯強化で安心な暮らしを

自然災害はいつ起こるかわかりません。巧妙化する犯罪も不安です。「当たり前の毎日」を安心して過ごせるよう、防災と防犯対策を徹底的に強化します。また、毎日の「足」である交通網を整備し、暮らしの不便を解消します。



- ・水害から街を守る！荒川の堤防を強化
- ・道路の渋滞を解消！首都高延伸、国道16号/17号の整備を推進
- ・地域の足を守る！ライドシェア・自動運転バス導入を検討
- ・街の安全を守る！警察と連携しパトロールを強化

6 子育て世代を全力応援

「子どもを産み、育てながら働くのは本当に大変…」そんな不安や負担を少しでも軽くしたい。それが私の強い想いです。女性も男性も、仕事と子育てを両立できる社会を目指し、経済的な支援から保育の現場まで、徹底的に見直します。



- ・経済的な不安を軽く！出産・不妊治療の支援を拡充
- ・保育士・介護士の待遇改善！質の高いケアのために
- ・学童保育を拡充！働く親を全力でサポート
- ・自治体ごとの補助（保育料、医療費など）の差をなくします

強い日本をつくる！ 外交と防衛の強化 / 外国人制度の適正化 / 憲法改正の議論

日本国憲法は制定から70年以上が経ち、社会のあり方や国際情勢も大きく変化しており、今の状況に合った議論を進めることが大切です。日本を取り巻く安全保障環境も変化する中で、国民の命と平和な暮らしを守るために、必要な制度を作ります。

- ・日本の安全を守る！サイバー・宇宙分野などを含む新たな脅威に対応するため、外交と防衛の両面を強化します
- ・外国人への対応を厳しく！不法滞在の取り締まり強化と日本人に限定した社会保障制度に見直します
- ・憲法改正を進める！第9条に自衛隊を明記し、自衛の措置について言及します



さいたま市議の経験から、各区の課題やまちづくりの進捗を理解しています

西区

① 水判土交差点の歩車分離化

2025年9月に発生した水判土交差点の交通事故を受けて、その後の現場検証と交通量調査が進み、**来年度に向けて歩車分離化**が決まりました。現在、**指扇側の横断歩道の改良**を進めています。

水判土の現場検証の写真



② 西遊馬地区河川防災ステーション

荒川の洪水水害対策として、国では資材置き場やヘリポートの整備を進めています。一方、さいたま市として**水防センター**の整備を進めており、現在実施設計を行っています。
平時には、**市民が利用できる多目的広場**としての活用や、**水防災意識を高めるための展示ホール**の設置も検討しています。国と自治体と連携して早期整備を進めます。



中央区

① 中央区役所周辺の公共施設再編

2025年6月に入札不調が発生し、計画が中断されていましたが、老朽化が進む中央区役所の建て替えは早期に望む多くの声があるので、代表質問で早期の再公告を要望したところ、**2025年度内で実施されることになりました。2033年の完成**を目指します。
中央区役所、図書館、下落合プール、産業文化センターなど多くの公共施設が統合される予定の大型事業です。
中央区の新たなシンボルとして、また市民の皆さまに愛される施設となることを期待します。

② 鈴谷交差点の拡張

2025年8月に右折レーンが設置され、**本町通り方向の渋滞が解消**されました。これから周辺の歩道整備を概ね2年かけて行う予定です。



大宮区

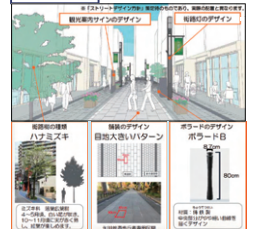
① 一の宮通りをきれいに整備します

一の宮通りは大宮駅と武蔵一宮氷川神社をつなぐ歴史ある通りであり、多くの方々が利用しています。**“おもてなし歩行エリア”**としての整備計画を作り、**中山道側は来年度より、氷川参道側は2028年度より、道路工事に入ります。**

工事スケジュール

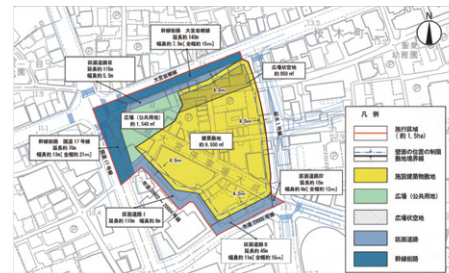
年度	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031
中山道側区間										
支障対策										
電線共同溝工事										
道路工事										
電柱撤去										
完成										
氷川参道側区間										
支障対策										
電線共同溝工事										
道路工事										
電柱撤去										
完成										

デザイン案



② 大宮駅西口の再開発の進捗

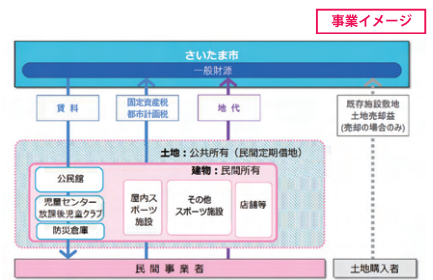
大宮駅西口ではまちづくりが着実に進んでおり、ソニックシティ北側の**3-A・D地区の再開発**が現在進行中です。都市計画決定は既にされていますが、建設費の高騰を受けて**計画の再検討**が行われ、**2028年度の着工**を目指している状況です。
今後も、さいたま市と国が連携してしっかりと支援してまいります。



北区

① JCHO さいたま北部医療センター跡地が生まれ変わります

植竹公民館や植竹児童センターなどの公共施設に加え、**屋内スポーツ施設などの民間施設を、公民連携手法を用いて一体的に整備**します。民間施設としては、**フィットネスジム、屋内プール、カフェ**などの導入を検討しています。
2025年4月には入札が不調となりましたが、**2025年11月に再公募**が行われました。
完成は、**概ね3年後**を目指します。



② 土呂駅へのエスカレーター設置の要望

2023年の乗降客数は約29,000人と多くの方に利用されていますが、**東西どちらにもエスカレーターがありません**。これまで要望活動は続いてきたものの進展がないため、**今後はさいたま市だけでなく、国とJRとの連携も強め、設置の実現**を目指します。



【地域とともに歩む、日々の活動】

天体観望会の実施



地域の皆さまに、宇宙をもっと身近に感じていただきたい。そして子どもたちが「科学って面白い」と目を輝かせる瞬間を増やしたい。そんな想いで、望遠鏡を使った星空観望会を開催しています。ご要望があれば、地域の集まりや学校行事などでも実施します。お気軽にお声がけください。

さいたま（国際）マラソン完走



2015年の第1回大会から、これまで全て完走しています。日頃からさいたま市内を走りながら、街の変化や課題を肌で感じ、現場の声を集めています。見かけましたら、ぜひ気軽にお声がけください。皆さまの声が、政策の出発点です。

ボーイスカウト活動支援



ボーイスカウトのキャンプに、指導者として参加しています。自然の中での体験は、生きる力を育てるだけでなく、仲間を思いやる心や、地域に役立つ奉仕の精神を育みます。子どもたちの成長を、地域全体で支えられる環境づくりに取り組みます。

夏祭りに子どもの頃から参加



与野下町で毎年お神輿を担いでいます。23歳の頃は下町若連で若頭長も務めました。夏祭りの時期は各地にお神輿を担ぎに行きます。

【工学分野と経済分野で受賞】

米国電気電子学会で最優秀論文賞



2013年1月にラスベガスで開催されましたIEEE CCNCにて自動車の無線通信をテーマに最優秀論文賞を受賞しました。

青年会議所主催のビジネスコンテストでグランプリ



2022年10月に地元の大宮で開催された日本青年会議所埼玉ブロック協議会の社会課題の解決をコンセプトにしたビジネスコンテストにて埼玉県知事賞を受賞しました。

自由民主党埼玉県第五選挙区支部

さいたま市中央区下落合 1071-1 MIビル 4 3 階

☎ 048-762-6302 ☎ 050-3588-4018

✉ contact@yutakaihara.jp



公式 HP



YouTube



X (旧 Twitter)

